

(2023年) 地域医療連携医大会の開催について

地域医療連携室長 松村 英祥

令和6年2月21日（水）に昨年につき信州上田医療センターが主催の「令和5年度地域医療連携医大会」が東急 REI ホテルで開催されました。

今回は東信地域の41医療機関より118名の医師を中心に医療スタッフが出席していただき、当医療センターからも70名が参加し総勢188名と多くの方々が顔の見える形での交流を持つことができました。

今回は初めて土屋 陽一上田市市長さん、長野県医師会長である若林 透先生が参加し会に対してのコメントをいただいた後、統括診療部長の水沢先生より信州上田医療センターの診療部全体の紹介、成松 形成外科部長より形成外科の実際の診療紹介をおこなった後、参加者の交流が行われました。普段の医療連携では、診療情報のやり取りを書類や電話でしかコミュニケーションを取る機会がないため、お互いの施設の実情や意向など知り得る機会がありませんでしたが、打ち解けあった中で東信地域の医療の現状や医療施設の連携としてどのようにしていけば円滑に地域を支えていけるかなど率直に様々な意見交換ができました。

医療を取り巻く状況は日々変化しており、働き方改革の推進のもと顔が見える関係を大切にして、地域医療機関の関係を強固に推進していければと考えます。



医事では主に診察や書類作成の案内・受付業務や会計業務を行っています。

○自動精算機

令和5年11月より自動精算機を導入しました。案内板に背景が黒色で番号が白く表示されている患者さんは自動精算機でお支払いができます。また、入院費も自動精算機でお支払いができます。自動精算機でお支払いする場合、診察券か受付番号表のバーコード、または請求書のバーコードの読み込みが必要です。診察券か受付番号表、または請求書をご準備ください。診察券などお持ちでない方は3番窓口(料金計算)の職員にお声がけください。

○マイナ受付

マイナンバーカードをお持ちの方は保険証の受付をこちらでできます。診察の受付とは別ですので再診受付機または窓口で診察の受付をしてください。なお、令和6年12月2日から現行の保険証が発行されなくなり順次マイナ保険証へ移行されるとのことです。受付方法などご不明な点は遠慮なくお尋ねください。

○面会・荷物の受け渡しの受付

令和6年4月より面会・荷物の受け渡しの受付をエレベーターホールから正面玄関に変更しました。面会や荷物の受け渡しがある方は正面玄関の総合案内の職員にお声がけください。東病棟と西病棟で面会や荷物の受け渡しができる曜日が異なりますので病院ホームページや病棟でご確認ください。

著者：医事係長 三田村 慎也



ナースマンに聞いてみた! Vol.3



かつて女性の職場といわれた看護師も男性看護師が増え、当院では3割弱が男性です。そこで「ナースマンに聞いてみた」と題しイケメンナースマン(?)のインタビュー企画を立ち上げました。Q&A 式で彼らの素顔に迫ります!

Q1 看護師になろうとしたきっかけは?

母親が看護師をしており、その病院でボランティア活動をし、人の力になりたいと思ったことがきっかけです。

Q2 現在、勤務している部署を紹介してください

西4病棟では心筋梗塞や心不全、腎不全といった、テレビなどでもよく聞く疾患の患者さんが多いです。これらの病気は、治療もちろんですが、自宅での生活の方法も今後重要になってくるので、入院中に自宅で

の生活のコツをお話できたらと考えております。

Q3 お休みはどのように過ごしていますか?

今までは野球観戦やライブ参戦を行っていましたが、今年から上田市に引っ越しをしてきたので、サイクリングを中心に上田の街を楽しみたいと思っています!

Q4 今後、看護師としてどのように活躍したいと考えていますか?

初心を忘れず、皆さんの力になれる看護師になりたいです

